



令和6年4月18日

株式会社 ちゅうぎんフィナンシャルグループ

「海草ラボ～岡山の海を科学で解き明かす～」開催のお知らせ

ちゅうぎんフィナンシャルグループ（岡山市北区丸の内一丁目15番20号 社長 加藤貞則）では、環境保全への対応の一環として、中高生向け環境教育イベント「海草ラボ～岡山の海を科学で解き明かす～」を開催しますのでお知らせします。

本件は、岡山県下の中高生を対象に、瀬戸内海の藻場環境や生態系について学ぶ実験型ワークショップイベントで、環境移送技術開発を手掛ける株式会社イノカ（東京都文京区後楽2丁目3-2-1 住友不動産飯田橋ビル1F 代表 高倉葉太）と当社が共同開催します。ワークショップでアマモの生態や藻場の役割について学んだ後に、後日、玉野市の胸上浜にて実態調査を進める予定です。

ちゅうぎんフィナンシャルグループでは、地域の中高生への環境教育を実施することで環境保護意識の醸成を図るとともに、今後も生物多様性の保全につながる活動に積極的に取り組んでまいります。

1. セミナー名 : 海草ラボ～岡山の海を科学で解き明かす～
2. 開催日時 : 2024年5月11日(土) ①11:00～12:00 ②13:00～14:00
(各回60分)
3. 場 所 : ももたろう・スタートアップカフェ (イコットニコット2F)
4. 対 象 : 中学生・高校生 (各回定員20人、参加費無料)
5. 主 催 : 株式会社中国銀行
株式会社イノカ
6. 共 催 : ももスタ
7. 後 援 : 岡山県教育委員会

■株式会社イノカ

日本で有数のサンゴ飼育技術を持つアクアリストと、東京大学でAI研究をおこなっていたエンジニアが2019年に創業したベンチャー企業です。「人類の選択肢を増やし、人も自然も栄える世界をつくる」をミッションに掲げ、自然を愛し、好奇心に基づいて飼育研究をおこなう人々の力と、IoT・AI技術を組み合わせることで、任意の生態系を水槽内に再現する「環境移送技術®」の研究開発を推進しています。2022年2月には世界初となるサンゴの人口産卵実験に成功しています。

(株式会社イノカ HP : <https://corp.innoqua.jp>)

■環境移送技術

天然海水を使わず、水質（30以上の微量元素の溶存濃度）をはじめ、水温・水流・照明環境・微生物を含んだ様々な生物の関係性など、多岐に亘るパラメーターのバランスを取りながら、自社で開発したIoTデバイスを用いて、任意の生態系を水槽内に再現する株式会社イノカの独自技術のこと。

以 上



中高生向け
イベント

海草ラボ

岡山の海を
～ 科学で解き明かす ～

5月11日(土)

イコットニコット2階 ももスタにて!

本物の海草を使った実験型ワークショップ

藻場の環境を再現した水槽を用いて、その生態や

様々な生き物との関わりを学ぶイベントを開催します!

また、参加者の中から選抜を行い、後日岡山の藻場で実地調査を行います。

岡山の海を守りたい、生き物が好きな学生さん向けのイベントです!

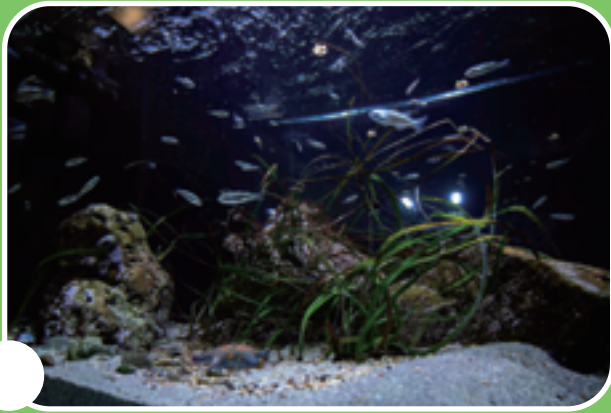
詳しくは裏面へ!

岡山の海に異変が！？

岡山県玉野市の海では「海藻のアオサ」が大量に繁殖して「海草のアマモ」が減っています。
アマモの生える藻場は「生命のゆりかご」とも呼ばれるほど生態系において大きな役割を果たしており、早急な保全が求められています。



千切れたアマモの葉



イノカのアマモ水槽

第1回イベント

5月11日 ももスタにて

会場には藻場の生態系を再現した水槽を設置します。
そもそも海草とは？ アマモとは？
意外と知られていない彼らの生態について、
本物のアマモを使った実験や観察をしながら秘密を
解き明かします！

第2回イベント ※選抜メンバーのみ

5月下旬予定 玉野市胸上浜にて

第1回イベントからの選抜メンバーは
玉野市の胸上浜にて実地調査に参加できます！
調査では藻場の生態調査だけでなく、アマモに適した環境を
光量や水質を計測しながら探っていきます。その情報が実際の
アマモの保全、飼育システムの確立に役立てられます！



調査予定の胸上浜

日時： 5月11日（土）
11:00~12:00
13:00~14:00（各回60分）

場所： ももスタ
JR 岡山駅徒歩5分
イコットニコット2F

対象： 中学生・高校生

定員： 20人

費用： 無料

主催： 中国銀行
株式会社イノカ

共催： ももスタ

後援： 岡山県教育委員会



参加はこちらから